

NEWS RELEASE

株式会社 すららネット
2019年7月26日

スキマ時間を有効活用し学習できる スマホ対応コンテンツ「すらら英単語」をリリース

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：湯野川孝彦）は、「すらら」学習コンテンツとして初めて、スキマ時間を有効活用し学習できるスマートフォン対応コンテンツ「すらら英単語」をリリースしました。



すららネットは、「教育に変革を、子どもたちに生きる力を。」を企業理念とし、アダプティブな対話式 ICT 教材「すらら」を、国内では 780 の塾、160 の学校に提供しています。発達障がいや学習障がい、不登校、経済的困窮世帯を含む 61,000 人以上の生徒に学習の機会を提供するなど日本の教育課題の解決を図ることで成長を続け、代表的な EdTech スタートアップ企業として 2017 年に東証マザーズに上場しました。

「すらら」は、小学校 1 年生から高校 3 年生までの国語、算数／数学、英語の学習を、先生役のアニメーションキャラクターと一緒に、一人一人の理解度に合わせて進めることができるアダプティブな対話式 ICT 教材です。「すらら」レクチャーでは、アニメーションキャラクターが丁寧に説明し、生徒とインタラクティブなやりとりを繰り返しながら重要単元の概念理解を促す点、また、ドリルでは選択式ではなく記述式の問題を多数用意し、生徒の理解度に応じてアダプティブに出題しながら理解促進を図る点から、PC ならびに iPad など画面の大きいタブレットでの学習を推奨しています。

このたび、7月26日に「すらら」IDを持つ生徒向けに、「すらら」の中学版英語で出題される英単語を学習できる「すらら英単語」をリリースしました。「すらら英単語」は「すらら」学習コンテンツとして初めてスマートフォンに対応し、通学電車やバス内などスキマ時間を使って単語の勉強ができる、「すらら」受講生向けの無料サービスです。

NEWS RELEASE

※「すらら英単語」の学習には「すらら」IDが必要です。「すらら」ID取得方法、推奨環境等詳細については、WEBサイトよりお問い合わせください。「すらら」WEBサイト <https://surala.jp/>

「すらら英単語」では、単語の意味を問う選択問題だけでなく、単語のスペルを入力する問題を出題することにより、単語を自分で「書ける」ようになることを目指します。一般的な英単語学習アプリでは、選択問題のみのコンテンツが多い中、単語のスペルを入力する問題にも取り組むことにより、ライティング能力向上にも効果を期待できます。なお、すべての単語は音声も確認でき、リスニング能力向上にも役立てることが可能です。

また、メインの単語学習コンテンツに加え、「My ページ」や「My 単語」ページで、自分の学習状況を視覚的に確認できます。さらに、学習時間、正答率に基づき都道府県や校内でのランキングが表示され、「すらら」同様、仲間と切磋琢磨しながら学習を進めることができます。指導する先生方は「すらら」同様、教員管理画面から生徒への学習箇所の指示や、学習状況の確認をすることができます。

今後に向け、高等学校英語版や各種英語資格試験への拡大、さらに他教科のスマホ対応学習コンテンツ開発も視野に入れ、開発を進めています。

すららネットは今後も、学習者に新しい学習体験を届け、「大人になっても役に立つ真の学力」と「努力をすれば結果が出るという自信」を提供していきます。



単語のスペルを入力する「書く」問題